

意見・要望等	回答
<p>平成28年11月14日（月） 中央公民館</p>	
<p>1. スノーポールが1年間立ちっ放しで景観が悪い上、人が飛び出してきても見えにくく危険。また、政党や政治家の顔写真ポスターが多く、景観に配慮してほしい。</p>	<p>道路のスノーポールについては、年間を通じて設置できる旨の通達があったため、市では平成26年度から費用対効果も踏まえ冬期間以外もそのままにしていますが、今後の歴史まちづくりや景観計画を参考に、景観に配慮を要する地区での間引きや全撤去を検討します。通行上、見えにくく危険な箇所については、町内会に相談した上で、冬期間のみの設置とするよう対応しますので、危険箇所を土木課までお知らせ願います。</p> <p>また、政党や政治家が政治活動を目的としてポスターを掲示することは認められているため、景観の悪化を理由に規制することは困難ですが、土地所有者に無断で掲示したり、交通安全の妨げになったりする事案に対しては、選挙管理委員会から移動や撤去を指導します。</p>
<p>2. 修学旅行など海外の学生も来やすい誘致事業をしてほしい。通訳ボランティアの対策はどうなっているのか。</p>	<p>海外の修学旅行誘致活動として、市長のトップセールスでタイ王国や台湾の教育関係機関を訪問し、学校・学生交流をお願いしています。</p> <p>また、海外からのお客様受け入れ体制の整備は大変重要であり、現在、市では「おもてなし講座」を開催するとともに、指さしを行いながら外国人とコミュニケーションをとる手助けとなる「指さし会話帳」を作成し、今後、受け入れ施設等でも配置してもらいたいと考えています。</p>
<p>3. 週2回ジュニア体操を主催しているが、体育館がなくなれば、どこで教えたらいのか。旧大館工業高校までは行かれないし、ジュニア体操をやめるとは簡単に言えない。</p>	<p>市民体育館の解体時期は未定ですが、利用者の安全性を考慮すると早期に利用休止することが必要です。代替施設として樹海体育館が建設された経緯があり、平成26年からはスポーツ</p>

	<p>少年団の社会体育化完全移行に伴い、小・中学校の利用料金を半額にする措置も講じたところ。また、市では中央公民館体育室・学校体育施設・旧大館工業高校施設も利用可能な代替施設として位置づけ、市内スポーツ施設を多面的に利用することで、利用者のご要望に応じていきたいと考えています。</p>
<p>4. 廃校舎を利用して老人ホームなど施設をふやすべき。北海道新冠町では廃校になった小学校校舎を利用し、栃木県では寺の住職たちが廃校舎を利用して運営している。</p>	<p>廃校舎の利活用に当たっては地域による利用を最優先とし、利用希望がない場合に、売却や貸し出しによる民間活用を進めています。一方、高齢者施設の需要増加が見込まれることから現在、市内では有料老人ホームやサービスつき高齢者住宅など民間業者による整備が進んでいます。今後、廃校舎の有効活用など民間事業者による高齢者施策の提案については、積極的に協議、対応します。</p>
<p>平成28年11月15日（火） 田代公民館</p>	
<p>1. 空き家の「カメバチの巣」の対応に困っている。所有者や親戚にも連絡がとれず、危険な場合、一時、市が対応し後日経費等を所有者へ請求するなどの対応ができないものか。</p>	<p>市では、現地確認し注意を促す看板などを設置するとともに、所有者等へ危険排除依頼の通知をしています。危険度や緊急度を勘案し業者に排除を依頼するなど、一時的に市が対応することもあります。</p>
<p>2. 田代球場の水はけをよくしてもらいたい。</p>	<p>現在、体育施設専門業者に依頼し、対応策を検討しているところ。です。</p>
<p>3. 農業にもっと力を入れていただきたい。</p>	<p>持続可能な農業・農村の実現を目指し、担い手の確保と農地集積の推進、圃場整備を中心とした農業生産基盤の整備等に取り組み、米を中心としながらも枝豆等の重点戦略作物や比内地鶏等の安心・安全な農畜産物の生産振興と産地化を図り、農業者が安心して農業に取り組めるよう、さらなる農業振興を図ります。</p>
<p>平成28年11月15日（火） 花岡公民館</p>	
<p>1. ごみの中にペットボトルのふた一つ残っているだけで収集してくれない。何とか収集し</p>	<p>市では、ごみを減らし、資源を有効に使うためにルールを決め、市民にご協力いただい</p>

<p>てくれないものか。</p>	<p>ます。ペットボトルのボトルとキャップ部分は、それぞれ資源ごみ、燃やせるごみの分別になっていて、量の多少にかかわらず収集日以外には扱わない取り決めですので、ご理解願います。</p>
<p>2. 旧花岡中学校グラウンドの草刈りをしてほしい。</p>	<p>周辺住民の皆様にご迷惑をかけないよう管理します。</p>
<p>3. 芝谷地のトイレ前に腐った木材があり、景観が悪くなるので至急処理してほしい。</p>	<p>3月28日に処分いたしました。</p>
<p>平成28年11月16日（水） 比内公民館</p>	
<p>1. 県では「聴覚障害者に対する情報提供センター」を設置したが、大館市も協力し、センターの情報発信と周知徹底をお願いしたい。災害時には障害者に対する情報発信基地となる。</p>	<p>昨年10月1日に秋田県聴覚障害者支援センターが開設され、市では周知を図るため、広報11月号に開設のお知らせを掲載したところで、今後も同センターについて積極的に紹介するとともに、災害発生時における手話通訳者の派遣など、必要な支援が迅速に受けられるよう緊密に連絡を図ります。</p>
<p>2. 働くパパママ支援事業について、PTAの参加者が少ない。参加しやすい環境整備を進めてほしい。</p>	<p>市では、保護者が各種イベントに参加しやすいよう、大館市子育て応援ポータルサイト「おおだて子育てねっと」による情報発信や、「おおだて子育てカレンダー（毎月1回発行）」を市内スーパーなどへ掲示して、イベント等の情報を発信しているところです。</p>
<p>3. 都市計画税について、比内地域では扇田地区だけが対象となっている。多くの市町村が廃止している中、未来展望はあるのか。</p>	<p>都市計画税は、課税対象地域内の都市計画事業に限定し使用していますが、負担のあり方については、大館市都市計画税検討委員会からの報告書の内容も踏まえ、さらに検討していきます。</p>
<p>4. 扇田地区の融・排雪溝の設置について、合併前は国土交通省で実施設計が終わり、7割は国庫補助でできる。ぜひ設置するように進めてほしい。</p>	<p>消流雪用水導入事業は、河川から市街地を流れる水路等に消流雪用水を供給するもので、国が取水・導水施設を、地元自治体が水路や流雪溝などを整備し、地域が施設の管理・運営を担う事業です。市町村合併前に旧比内町が町施工分を精査したところ、流雪溝の延長が長く費用</p>

	<p>も多額となるほか、流末となる二井田堰の問題、揚水ポンプの電気料などの維持管理費や維持管理体制の構築などの課題があり、事業化に至りませんでした。今後も雪押し場の確保や小まめな排雪など、きめ細やかな除雪を行って対応してまいります。</p>
<p>5. 町内会長会の設置をお願いしたい。</p>	<p>町内会は市が設置した団体とは異なり、同一地区の住民の共通利益の実現と生活の向上を目的として組織した任意の団体ですが、地区内で町内会長会等を組織することは、会長相互の親睦が図られるほか、情報交換を通じて住民福祉の向上、地域コミュニティ活動の強化、有事の際の共助や助け合える地域づくりの創出など、地区全体のさらなる結束が期待されると認識していますので、市としても会長会の設置に向けて積極的に協力してまいります。</p>
<p>6. 曙町内では大雨が降ると、グラウンドから町内に水が流れ床下浸水になる。現場を見て対策を検討してほしい。</p>	<p>現地を確認したところ、排水弁に土砂が流入し、道路側溝に流入できない状況でした。今後、しゅんせつを実施します。</p>
<p>7. ふるさと納税について、高額な薬を服用するのは経済的負担が大きいので、指定寄附できる制度導入を検討してはどうか。</p>	<p>ご提案については、医療保険適用外の薬を服用する場合に患者の自己負担を低減するため、ふるさと納税を活用してはどうかということと察しますが、各個人がそうした場合に備えて、各々の責任において民間の医療保険に加入しているのが現状です。ご提案の実現については、ふるさと納税の活用ということではなく、全ての薬に医療保険を適用するなど制度の抜本的な改革が必要と考えます。</p>
<p>8. 1年に一度、「市長と語る会」あるいは「市民と語る会」を開けば、市民の要望・意見をもっと拾うことができる。</p>	<p>町内会単位でも、地域単位でも、いつでもご要望があれば伺います。</p>
<p>平成28年11月16日（水） 下川沿公民館</p>	
<p>1. 9月定例会で4億4,000万円の除雪費が補正されているが、大館・比内・田代地域の振</p>	<p>大館地域が約2億9,000万円、比内地域が7,300万円、田代地域が約7,600万円です。除雪</p>

り分けは。	費は、過去5カ年の平均及び近年の気象傾向をもとに費用を推定したもので、市道や歩道など地域ごとの除雪延長に比例しています。
2. 80歳代の知人が紹介状を持たず市立病院に診てもらいに行ったら個人病院に回された。紹介状制度が浸透していないのではないか。	皆さんに理解していただくよう周知してまいります。
3. 2月に市立病院にかかったが、事務、特に会計の対応が悪い。	職員はもちろん、委託業者も含め接遇の向上に努めます。
平成28年11月17日（木） 北地区コミュニティセンター	
1. 市立病院歩道の屋根開口部をふさがれないか。雨・雪が来院者に当たる。また、バスを利用する方に流れてくる。	大型バス等の乗降のため通路屋根が高く、本体屋根との間に隙間がある設計となっています。現在、乗りかえのための利用者も多くなっていることから環境整備について今後検討します。
2. 市立病院のバス停（待合室）について、院内に確保できないか。夏は暑く、冬は寒い。高齢者にはきついで対策を願う。	院内へのバス待合室設置は、スペースなどの関係上困難ではありますが、待ち時間が長い場合には、院内の待ち合いスペースを活用ください。
3. 長木川河川敷ゲートボール場は最近利用されていないように見受けられるが、子供たちの遊ぶスペースとして活用したらどうか。	例年ゲートボール愛好団体からシーズン中（4月～10月）毎週3日の使用申し込みがあり、北秋田市・鹿角市を含む3市ゲートボール協会主催による親善大会も開催されていますが、今後、市全体の公園の利用状況を踏まえ、ご提言の利活用について検討します。
4. 公民館と町内会長との連絡網について、公民館から連絡を密にとれる町内の責任的な対応ができないものか。	市内公民館は災害時の一次避難所に指定していることもあり、今後も各町内会とどのような連携を図っていくのか検討してまいります。
5. 大館駅前の排水処理について、大きな水路で、沼館入り口から直接的に長木川へ、住居のないところを通るような対策はできないか。	大館駅周辺再開発事業では浸水対策も行う予定であり、計画流量を超える雨水は駅前から分散させる計画です。また、スムーズに排水させるため、米代川や長木川で河道掘削事業が実施されていますので、ご理解願います。
6. 清水町四・五丁目にある温泉施設や自動車販売店の辺りに通学者用の押しボタン式信	信号機の設置は県公安委員会が所管しているため、窓口である大館警察署交通課へ要望事

<p>号機を設置してほしい。交通量が大変多く、横断に難儀している。</p>	<p>項を伝えたところ、「現地調査の上、検討する」とのことでありました。</p>
<p>7. 清水町地内河川敷ウオーキングコースの草木が生い茂り、非常に歩きにくい。増水時にはコースが冠水する。ぜひ、河川管理者と相談を。</p>	<p>除草作業を年2回程度実施していますが、繁茂期の実態を把握し、除草回数の追加や範囲の拡大を精査します。また平成25年の豪雨災害などもあり、浸水対策は市の重要施策です。国が管理する米代川のほか、長木川等についても河川管理者である県へ強く要望しているところです。現在、清水工区の河道掘削が着手され、30年度の完了が予定されており、事業期間内の確実な実施と長木川全体の治水対策について、引き続き要望してまいります。</p>
<p>8. ツアー客獲得方法について、近隣の他自治体と協力して考えたかどうか。幅広い層の観光客に愛される「秋田犬のまち大館」を発信していくための「犬」に関連した行事がない。犬の全国規模の競技大会で賞金もつける。全国から人が来るので「ペットと泊まれる宿」をふやしていく。</p>	<p>広いエリアでの地域間連携や情報発信が必要であるとの認識に立ち、大館市・北秋田市・小坂町・上小阿仁村で構成する「地域連携DMO秋田犬ツーリズム」で各市町村の強みを伸ばし、観光地域づくりを進めます。</p> <p>秋田犬関係については、今後建設を進める観光交流施設「(仮称)ハチ公の駅」や多目的広場を活用し、いつでも秋田犬に会える仕組みづくりなどに取り組み、秋田犬を基軸として大館をPRします。</p> <p>ペットと泊まれるホテルについては、現在、五色湖ロッジ、比内ベニヤマ荘コテージの活用のほか、市内宿泊事業者にもペット対応をお願いしてまいります。</p>
<p>9. アパートの住民のごみの出し方が非常に悪く、市から強く指導してほしい。アパートを建築する際、建設業者に「ごみ箱」の設置を指導してほしい。</p>	<p>市では、収集日を記載したごみの日カレンダーとごみを適正に分別していただくための分別表の全戸配布、ごみ分別に関する講座の開催や広報による周知のほか、パソコン、スマートフォンに対応したごみ分別アプリ「ゴミチェッカー」の活用も進めていますが、一部ルールが守られていないとの声もありますので、今後もあらゆる機会を捉えて周知してまいります。な</p>

	<p>お、町内会から要望があれば、ごみステーションに出向いて分別の説明を行いますので、環境課にご相談ください。</p> <p>ごみステーションの設置や管理については、市が定める設置基準により町内会が行うこととしています。アパート専用のごみステーションの設置についても基準により判断しますので、環境課にご相談ください。</p>
10. 雪沢小学校の活用について、あのすばらしい校舎を使わないのはもったいない。介護施設など、その利活用に力を入れてほしい。	東光鉄工株式会社が農業用ドローンの製造・教習拠点として利用を開始しました。
11. 市立病院での待ち時間の解消をお願いしたい。特に眼科、糖尿病の科（内分泌・代謝・神経内科）で、アンケートに記入・提案しているが改善されない。	<p>医師不足の状況下、一人の医師が時間内に診察できる数に限りがあるため、特に医師の少ない診療科では、どうしてもお待たせする時間が長くなってしまふことをおわびします。</p> <p>当院は急性期医療を担う医療機関と位置づけられ、開業医ではできない検査や手術等の必要な患者さんを中心に対応することが求められていることや、救急及び重症患者さんが発生した場合も優先して診察するため、待ち時間が長くなっています。今後も最大の要因である医師不足を解消するため、県や大学への陳情と要請、民間紹介会社等を通じた募集、学生や研修医の世代に当院をPRする等の活動を継続して進めます。</p>
12. 市立病院での待ち時間の解消として、食堂で「お知らせブザー」のようなものを導入できないか。	貴重なご提言である「お知らせブザー」など、待ち時間を有効に利用するための方法について研究を進めます。
平成28年11月17日（木） 田代公民館赤川分館	
1. 田代公民館分館の暖房使用料の徴収基準を地域住民にしっかり説明してほしい。	分館事業については、冷暖房料の徴収は行わないものとしています。
2. 空き校舎について、地域農業法人の活動拠点として整備・活用してはどうか。地域のリーダーが不足し、地元主導ではなかなか難し	廃校舎の利活用に当たっては地域を最優先とし、希望がない場合に民間活用を進めていますが、現在のところ農業法人4団体が空き公共

<p>い。地域が崩壊しない人づくり拠点としての整備を望む。</p>	<p>施設を利用しています。このたびの貴重なご意見を参考にさせていただき事例を研究します。</p>
<p>3. 下川沿駅の駐輪場に、50台程度の自転車が置かれている。主に高校生が利用していると思うが、環境整備をお願いしたい。</p>	<p>駐輪場と駐車場の整備について、JR東日本秋田支社との話し合いとあわせて利用者数の把握に努めてきました。JRとの協議では、同社が所有する土地の購入もしくは土地賃貸借契約のいずれかの選択が必要とされ、整備に当たっては幾つか選択肢の提示がありました。市にとって優位な手法を研究しているところですが、土地代を含む多額の費用を要するため、費用対効果を勘案しつつ、地域の実情に見合った整備内容として精査する必要があると考えています。</p>
<p>アンケート</p>	
<p>1. 大館駅前のタクシー乗り場に屋根つきの待合場所を設置してほしい。</p>	<p>現在、市ではJR大館駅舎の改築を含めた駅前整備を目指しており、ご提案については、その中で検討してまいります。</p>
<p>2. 鷹巣であった秋田犬のイベントで、秋田犬のふん害で困ってしまったとのこと。大館市ではどのような教育をしているのか。</p>	<p>犬と同行する飼い主のマナーによるものが大きく、速やかに処理することが大切です。市内のイベントでは対応していますが、イベント時には主催者サイドでふん尿処理担当を配置することが必要と考えています。</p>
<p>3. 大館市立病院の診療制度を検討してほしい。初診で紹介状がなければ、診察しないのは疑問。公立病院ではないのか。</p>	<p>医師不足の状況下、一人の医師が時間内に診察できる数に限りがあるため、特に医師の少ない診療科では、まず開業医等で受診していただき、さらなる検査や診察が必要と判断された方に当院を紹介していただくという地域医療連携によって、医師不足に対応していることをご理解願います。</p> <p>また、当院は急性期医療を担う医療機関と位置づけられ、開業医ではできない検査や手術等の必要な方への対応が求められているとともに、救急及び重症患者さんを優先して診察するため、一人の患者さんにかかる時間が長くなっ</p>

	<p>ています。このため、紹介状のない比較的症状が軽い患者さんについては、希望により予約患者さんの後になることもあります。待ち時間が非常に長くなるため、他の医療機関の受診を勧めることもあります。患者さんが必要と思うときに診察ができることが理想ですが、現状ではかなり困難な状況にあることをおわびするとともに、ご理解とご協力をお願いします。</p>
<p>4. 市長と語る会を、中学校単位で年1回開催してほしい。</p>	<p>いつでもご要望があれば伺わせていただきますので、総務部総務課にご相談ください。</p>
<p>5. 下川沿地区に有浦のような児童館をつくってもらいたい。</p>	<p>現在、有浦児童会館では放課後児童クラブ（有浦小学校の学童保育）・つどいの広場ひよこ（子育て親子の集いの場）・スポーツ団体等への貸し館の3事業が行われています。この有浦児童会館で行っている事業を下川沿地区に置きかえた場合、「放課後児童クラブ」は川口小学校の学校内で実施していて、現在1～3年生が利用し、かつ、待機児童がいないことからこのまま学校内で継続したいと考えています。また、気軽に子育て親子が集える場所としての「つどいの広場ひよこ」は、開設日数の基準や利用者数の確保を考慮した場合、常設は難しいと思われます。なお、スポーツ活動は下川沿公民館を利用願います。</p>
<p>6. 町内会長に人口割手当を出してはどうか （（例）1世帯50～100円×世帯数）</p>	<p>町内会は市が設置した団体とは異なり、同一地区の住民等がみずから組織した任意の団体です。市としては個人への支援ではなく、町内会に対する支援策として、町内会館の改築・補修費補助金やLED街灯設置工事費補助金、ボランティア活動保険料の負担や地域ふれあい除雪支援事業など、目的に応じた補助・支援を実施していることから今後もその施策を継続してまいります。</p>

**7. ドームや体育館等の公共施設の費用対効果
はどのようにになっているのか。**

樹海ドームは、各種イベント等に幅広く活用され、スポーツ並びに集客施設として最大限の効果が発揮されています。収支状況は、毎年市議会に報告しているとともに、市のホームページにも掲載しています。費用対効果は、企業と異なり単純に算出するのは困難ですが、指定管理料が年約8,500万円（うち県の支出が約2,500万円）です。また、昨年度のきりたんぽまつりの経済波及効果は10億1,200万円と算定されています。

次に、市の34体育施設ですが、スポーツ活動のほか市民の健康増進や憩いの場、地域コミュニティー施設などに活用され、幅広く利用していただけるよう利用料金も低額に抑えています。費用対効果の指標としては利用者数が最も重要ですが、参考として主要施設の管理費、利用料金収入、利用者数をお知らせします。

参考（平成27年度）

施設名	管理費（円）	利用料金収入（円）	利用者数（人）
樹海体育館	23,959,473	7,909,575	89,037
市民体育館	4,104,059	1,002,435	30,191
長根山陸上競技場	2,102,229	386,350	29,141
高館テニスコート	3,035,175	1,955,630	18,973
比内体育館	5,568,665	1,006,395	24,808
田代体育館	14,326,556	1,280,765	28,857